



2019年度安全セミナー 開催のお知らせ

地震や異常気象に対する「防災・減災」をはじめ幅広い観点から、地域社会の安全について考える、安全セミナーを開催しています。

激しさを増す自然の猛威に主体的に備えるため、今回は、情報をいかに読みとり、いかに行動するかをテーマに、気象解説者である片平敦氏を講師に迎え、自然との向き合い方を考えます。

1. 日 時 2020年2月16日(日) 13:30~15:30 ※開場 13:00

2. 会 場 大阪工業大学 常翔ホール (JR大阪駅より徒歩5分)

3. 講 師 片平 敦 氏

- ・気象予報士、防災士
- ・一般社団法人 ADI 災害研究所 理事
- ・株式会社ウェザーマップ専属気象予報士



〈演題〉

いのちを守る「情報」と「ところ」～あなたとあなたの大切な人を災害から守るために～

国や自治体から発表される様々な防災情報は日々進化しています。情報を正しく理解し、積極的に活用して災害に「先手を打つ」ことが極めて重要です。また、情報はそれを発する人・伝える人・受け取る人の間に信頼がなければ十分に機能できません。地域の力、大切な人を自分たちで守るという「ところ」が伴えば、より多くのいのちを災害から守ることができると強く感じます。「情報」の意味や活用法、そして、地域の力の大切さについて気象解説者の視点・立場からお話しします。

《プロフィール》

1981年埼玉県生まれ。法政大学人間環境学部卒業。幼少時からの夢は「天気予報のおじさん」。大学在学中の19歳で気象予報士を取得し、お天気キャスター森田正光氏に師事。2001年にはTBS系BS放送にて「大学生お天気キャスター」としてデビューした。大学卒業後の2003年4月に日本気象協会に入社し、営業・予測・解説など幅広い業務に従事。2005年1月に同協会関西支社気象情報部へ異動し、主としてテレビ・ラジオでの解説業務に携わった。2008年10月には現在所属するウェザーマップへ移籍した。

2005年春からは関西テレビの夕方ニュース番組で気象解説を担当し、現在は「報道ランナー」に出演中。平時は楽しく、災害時はいのちを守る解説を心がけ、関西を拠点に地元密着の「天気の町医者」を目指して活動している。

著書に『仕事で得する天気雑学』(いろは出版)がある。また、Yahoo!ニュースにて「気象解説の現場から」と題して記事執筆も行っている(月間MVA: Most Valuable Articleに2度選出)。

趣味は、飛行機(写真撮影・搭乗)、日本酒、アメダス巡り、囲碁、マラソンなど。趣味が高じて、航空通信士(航空従事者技能証明)、航空無線通信士(無線従事者免許)の国家資格も取得。

4. 定 員 570名(参加無料・要事前申込)

5. 主 催 等 主催: 公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団
協力: 西日本旅客鉄道株式会社、関西鉄道協会

6. 応募方法 JR西日本あんしん社会財団ホームページ (<https://www.jrw-relief-f.or.jp/>) より 2020年1月16日(木)までにお申し込みください。応募者多数の場合は抽選とし、当選者の発表は参加証の発送をもって代えさせていただきます。

7. その他 当日の取材は可能です。取材をご希望の場合は、2月10日(月)17:00までに当財団までご連絡いただきますようお願いいたします。(TEL: 06-6375-3202)

